



住みたくなるまち

南区自治協議会だより

平成31年3月17日発行 第14号

区自治協議会は、区民の皆さんと行政との「協働の要」となるよう、区民の身近なまちづくりや地域課題の解決のため、多様な意見の調整や取りまとめを行っています。活動内容などについて、区民の皆さんに随時お知らせします。

まちづくり活動サポート事業実施報告 地域の力で地域課題を解決

南区自治協議会では、今年度から「南区まちづくり活動サポート事業」をスタートしました。この事業は、コミ協、自治会などの地域活動団体の皆さんから、地域の課題解決に向けて取り組む事業を募集し、自治協からの委託事業として実施するものです。今年度は応募のあった11事業の中から4事業を選定。今号では、そのうち2つの事業について紹介します。

郷土愛に溢れる 青少年育成事業

白根第一中学校区青少年育成協議会

子どもたちの心に郷土愛を育むことを目的として、小林小学校の児童やその家族から参加者を募り、9月29日、10月28日の2回事業を実施し、延べ44人が参加しました。

最初に燕市の大河津資料館を訪れて、治水の歴史や小林地区とのつながりを学習しました。続いて南区の農家を訪ね農作業について説明を受けた後、農場体験を行うことで南区の豊かさを感じてもらいました。

また1月17日には、小林地区のガイドの養成を目的に、地元の歴史などについて研修会を実施しました。参加者のアンケートでは、「参加して良かった」という回答が全員から得られたほか、「育った地域のことを面白く学べる機会なので是非続けて欲しい」「小林地区の歴史をもっと知りたい」といった感想が寄せられました。

今後は子どもたちにもっと深い感動を与えるにはどうしたらよいかなど、さまざまな方向から検討を重ね、引き続き活動を続けていきたいと思ひます。



農園で収穫体験



大河津資料館見学



下木山地内柏様石碑にて



うすい 大壁画

臼井地区コミュニティ協議会

3年前に新臼井橋が開通したことにより、臼井の商店街はほとんど車の往来が無くなり、唯一の店舗も店を閉め、商店街は灰一色のシャッター通りになってしまいました。

そこで商店街と地域の活性化を目指し、今回『うすい大壁画』に取り組みました。新潟大学の先生や学生の皆さんから協力をいただき、10月に行う『狸の婿入り行列』の狸と臼井の花をコンセプトに、何度か話し合いをしながら絵柄などを決定。婿入り行列を絵巻風にし、そこへ花を加えて描きました。作業には地元の中学生も参加し、素晴らしい壁画が完成しました。地域の方々や建物を提供していただいた方々からは、大変喜んでいただき「ぜひ私のところでも」との声もあり、引き続き広めていきたいと考えています。

多くの皆さんから臼井に足を運んでいただき、壁画の写真をSNSなどでたくさん拡散していただきたいと思います。



制作風景

